



ゆうメール



2月の営業日

○の日はお休みです



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月の営業日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

寒いですね。お正月明けから風邪をひいてしまって、熱は出るし、せきは出るし、しんどい。。。
 インフルエンザではなかったけど、「は～あ！」とため息をついてばかりの1月でした。
 今日、頑張ろう!と思ってもやる気スイッチが入らず、ボーっとしている毎日。
 本当に健康であることは大切です。でも、もう元気です！お仕事頑張ります！
 皆さんは、いかがでしたか？ 気持ちよく新年を迎えられましたか？
 それにしても1月は早かったです。2月は更に早く逃げて行くのでしょうかね。
 まずは、2月、3月の営業日ですが、決算で棚卸や、ソニーの勉強会などで、臨時のお休みの日がありますので、よろしくお祈りします。

大晦日は、紅白歌合戦ご覧になりましたか？話題の米津玄師（よねづ けんし）さん、徳島県鳴門市の「大塚国際美術館」で歌いましたよね。米津玄師さんは、ソニーのワイヤレスヘッドホンの宣伝もしているんですよ。私達もたまたま「大塚国際美術館」の招待券が当たり行ってきました。すごく大きな美術館です。1,000点程の作品は、すべて複製で現寸大です。しかも陶板のキャンバスに再現されていて劣化しないので、絵に直接触れることが出来るのです。写真も撮り放題。他の美術館とは、ちょっと違う楽しみ方があります。米津玄師さんが歌った会場は、ミケランジェロが描いた、バチカンにあるシステーナ礼拝堂です。この建物が、現寸大で作られています。現地に行っても近くからは見られない物が、すぐ目の前で楽しめるのです。
 ちょうど無料の美術ボランティアの方のガイドツアーがあり、約2時間色々聞かせていただきました。知らないことだらけで、色々な時代の絵画を楽しませていただきました。絵には、見ているだけではわからない裏話がいっぱいです。ソファもたくさん置いてあり、ゆっくり、じっくり絵を楽しむことが出来ます。例えば、のちに何度も修復をされた壁画「最後の晚餐」の絵と、現代の技術で上塗りされた色をはがして、レオナルド・ダ・ヴィンチが描いた時の色に戻した「最後の晚餐」の2枚の絵を比較しながら見る事が出来ます。
 一点消失遠近法という技法で、消失点はキリストの右目奥の部分に設定されていて、絵の前を左右に移動すると、どの位置からもキリストが絵の中心で、周りの人のサイズ感が変わります。不思議でした。復元された絵では、キリストの口が開いていて、言葉を発している事がわかります。「あなたがたのうちのひとりが、わたしを裏切ろうとしている」と言った瞬間の周りの動揺がよくわかります。裏切ったユダの服に使った塗料とキリストの服に使った塗料にもかなりの差があったこともわかっています。
 レストランでは、最後の晚餐の絵に描かれている料理を再現した「最後の晚餐」というお料理をいただきました。葡萄酒かぶどうジュースと白いパン、お肉とお魚、野菜が少しずつですが、とても美味しかったです。絵画の世界を十分楽しませていただきました。日本で一番高い入場料といわれる、大人3,240円ですが、その価値はあると思います。私達は、無料でしたが(笑)。コンビニで前売券を買っておくと140円安く購入できて、すぐに入れますよ。スマホやパソコンでオンラインで買っておいても140円安くなりますよ。私達は、9時半の開館から14時まででしたが、もっとゆっくり楽しみたいと思いました。時間に余裕をもって行ってみてくださいね。駐車場は、500mくらいの所にあり、無料です。そこからシャトルバスが利用できます。今話題の「大塚国際美術館」米津玄師さんの「Lemon」聴きながら行ってみませんか？



「こんまり」という言葉を聞いたことがありますか？今、世界中でかなり注目されています。片づけコンサルタント近藤 麻理恵（こんどう まりえ）さんの事です。「人生がときめく片づけの魔法」という本も出されています。私は、NETFLIXで「こんまり」の動画を数本見ました。ステップがあって、持っている服や、小物、思い出の品をすべて一か所に並べて、まず自分が持っている物の量を知り、ときめく物を厳選して、必要の無い物は処分してしまおうというものです。よく断捨離という言葉が流行りましたよね。物には、持っている人の思い出と人生が詰まっています。処分する時には、涙を流し、片づけたいけど片づけられない人がいます。でも、麻理恵さんの指導で、徐々に考えが変わっていくというものです。
 亡くなった大切な家族の物や、大切な人を買ってもらった物。今では着られないのに置いておきたいという思い。そうして物が増えていくのです。まず、心の整理から始めて、数日から何週間もかかってクローゼット、キッチン、物置等を整理していきます。住みたい家のイメージをすることから始めて、少しずつ。これによって、家族のつながりが変わってくるのです。共同作業をすることで、お互いの理解を深めたり、綺麗にすることで、物を探す時の言い合いすることが減ったり、子供たちに片づけの意識が芽生えたりと生活が楽しくなっていくのです。お片付けだけの動画がまるで、映画のようになっています。私も、ちょっとやってみたいけど全部引っぱり出すなんて、勇気がいりますよね？長期の休暇の時でないといけませんよね？でも、きっと捨てたい物いっぱいだと思います。みなさんはどうですか？